

# ひだまり

平成25年6月18日 発行 第48号

〒134-8625 東京都江戸川区北葛西4-3-16 暖心苑

暖心苑

経営理念

- 一、暖かい心と笑顔で、利用者の立場に立ったサービスを提供します。
- 二、暖かい心と笑顔で、生きがいのある安心した生活が送れるよう自立を支援します。
- 三、地域との連携により、熟年者等の福祉・健康づくりを推進します。
- 四、専門的な知識と技術をもった職員を育成します。

## 熟年相談室 暖心苑船堀



### 職員紹介

介護や福祉のご相談お待ちしております。  
地域の皆様に貢献出来るように頑張ります。  
どうぞよろしくお願い致します。



介護支援専門員  
田谷 恵

主任 介護支援専門員  
久家 定男

看護師  
仲本 久美子

社会福祉士  
諏訪 裕

所在地・船堀二丁十五丁十七  
受付時間・月～土曜 9時～18時  
(日曜・祝祭日・年末年始を除く)  
電話・**（5878）1521**

熟年者とその家族の方の相談窓口として、熟年相談室「暖心苑船堀」を去る三月一日にオープンしました。介護の相談をはじめ、介護保険の認定申請の受け付けができます。

**熟年相談室 暖心苑船堀 オープン**

## 熟年相談室(地域包括支援センター) よりお知らせ

### ○ 熟年者向け事業の変更点

江戸川区では、経済不況などの影響により、財政状況は年々厳しさを増し、行政改革の必要に迫られていました。熟年者向けの事業見直しを行い、多くの事業で自己負担の導入や廃止が行われました。主な見直し事業は以下の通りとなります。なお、ひだまり配食サービス(虚弱者食)についでは対象要件が週三回以上から週一回に緩和されました。六五歳から以上で食事作りにお困りの方はぜひ問い合わせください。

見直しの内容	事業名	事業内容	一割負担の導入	所得制限の導入	廃止
事業名	紙おむつ等支給・使用料助成 ケア機器(歩行車)の給付 寝具乾燥消毒等サービス 福祉理美容サービス 補聴器購入費助成 長寿祝い品 熟年者激励手当	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容

### ○活動予定

熟年相談室暖心苑では介護者同士の交流や情報交換を目的とした介護者会(年一二回を予定)や熟年者の体力低下や閉じこもりを防ぐことを目的とした介護予防教室(年六回を予定)を開催しています。開催は以下の通りとなります。

会場	日時	テーマ
北ヨミ会館	六月二十五日(火曜日) 一〇時三〇分～一時三〇分	介護予防教室 「元気はお口で素敵な笑顔！」始めようやってみよう口腔ケア
暖心苑	六月二十七日(木曜日) 一三時三〇分～一五時	介護者交流会 「脱水症予防について」

### 平成二十四年度 事業報告

〔平成二十四年度事業総括〕

二十四年度は、基本マイナス改定となつた第五次の介護保険改定が施行され、また、電気料金を始めとする諸経費の増加が予想される厳しい年となつた。特にデイサービスに於いては、サービス提供時間帯の見直しが行われ、従前の提供時間では、大幅な収入減が予想された。対策として認知症対応型のデイサービスに施した。一般デイでは利用者の希望においては、一時間サービス時間を延長し七時間対応及び祝祭日営業を実施した。また職員配置等を鑑み従来もあり、また職員配置等を鑑み従来の向上に努力したが、思うように結果となつた。特養においては、前年を上回る稼働があつたが、目標値にはわずかに足りなかつた。ショートステイは、年未年始の感染性胃腸炎(ノロウイルス)の施設内流行で自主的に業務

縮小としていた影響で、前年を下回る結果となつた。事業所全体では、船堀地区熟年相談室の開設もあり、前年対比で增收となつたが、開設に係る費用、人件費、光熱水費、その他の経費の上昇分が増収を大きく上回り、收支差額は前年に比べ減少した。

特養の運営については、四月に七名の新入職員を迎えることが出来たが、中堅職員の退職者も多く、夜勤等の在職者業務負担は増加傾向となつた。また、看護師の確保については、特養一名、デイ一名の入職が得られたが、それぞれの理由で二名とも早期に退職となつていている。看護師の確保には引き続き難渋しており、今後の事業継続の不安材料となつている。在宅支援・地域支援事業の拠点と船堀地域に新規事業所「熟年相談室(地域包括支援センター)」を二五年三月に開設できた。人口密度の高い船堀地区への事業所開設は、今後おおいに期待できる。大規模災害の備えとして、地域住民とともに避難・救護活動、起震車体験や非常食の炊き出しなど総合防災訓練を行つた。また、災害時の要援護者の避難所施設として江戸川区と『災害時における介護を要する高齢者等の受け入れられ

施設に関する協定』を三月二七日に締結している。

## 1 事業経営の実績

特養部門は各種加算の取得や待機者の早期入所等による収入増に努めた。利用率については前年度を上回った。利用回数及び入院者の状況によりやや下回る結果となつた。

シヨーツステイ部門については、新規利用者の積極的な獲得やキャンセル時の早期対応等に努めたが、十二月の感染症の影響を受け、目標を達成することができなかつた。在宅支援事業の拡充

## ア 通所介護(介護予防)事業及び

### 地域密着型事業の利用者の増加

不規則利用による利用率が下がり、目標を達成することができなかつた。二月の感染症の影響を受け、目標を達成することができなかつた。在宅支援事業の拡充

## イ 組みの充実

地域密着型事業についでは、祝日営業開始により利用回数が増加した。通所介護事業所は若干ですが利用回数が増加した。通所介護事業所は、冬期に体調不良・入院者が多く利用回数が減少した。地域密着型事業についても、祝日営業開始により利用回数が増加した。

## ア 地域包括支援センター事業の取扱い

定期的に目配り訪問対象者に対し、電話等を行い孤独死防止に努められた。地域ニーズに応えるため、船堀

地区に地域包括支援センターを開設した。

## ウ 介護予防事業の拡充

予防プランが前年度比二二一件増加し、利用者の自立支援を促進した。

## エ 利用者アンケートの実施

通所介護(介護予防)事業及び地域密着型事業の利用者及びその家族に對し、アンケートを実施し、利用者・

## ア 事故予防対策の実施

### (1) 利用者の安全対策

事故予防対策として「事故発生の防止及び、発生時の対応指針」に基づき、リスクマネジメント委員会が核となり関係職種の職員が連携して、職員への周知徹底・教育を図った。事故発生時には、他職種も交えたフロアミーティングや委員会において、原因究明および対策を検討し、全職員がリスクに対する認識を再確認した。

## イ 感染症管理対策の実施

「施設内の集団生活の場での感染症(インフルエンザ・ノロウイルスによる感染性胃腸炎・疥癬・食中毒)の予防及びまん延の防止のための指針及びマニュアルに基づき、感染症対策委員会が核となり関係各種の職員が連携して、感染症の予防に努め、インフルエンザおよび疥癬の発生はなかつた。

しかし、ウイルスの変異やウイルスへの免疫力の低下等によるノロウイルスの大流行もあつた為、流行期間に利用者三六名・職員二九名がノロウイルス様の症状が発症し、対策に追われた。

## ウ 身体拘束廃止への取組み

「身体拘束廃止の基本方針」に基づいて、緊急やむを得な場合を除いて身体拘束廃止委員会が核となり関係職員が連携し実施した。

## エ 防災対策

B C P計画の策定・備蓄品の補充および、消防署・自治会等の協力による大震災を想定した各種対策として、関係機関との連携強化として、他施設および江戸川区との応援協定を締結した。

## ア 医療・看護体制

常勤医師を中心週六日の診察を実施。協力医療機関と連携しての入院治療及び配置医師の専門外の診療科の受診・往診等の医療により利用者者の疾病予防及び治療に努めた。また、看護職員の夜勤による二四時間の看護体制の確保(月四回程度、オン

コール実施時以外)のほか、必要に応じて協力病院・近隣の各病院に受診し診断・治療を行った。

## イ 看取り介護の実施

「看取り介護に関する指針」に基づき、最期の時まで穏やかに過ごして頂けるよう、利用者本人の意思及び家族の意向を最大限に尊重して看取り介護を実施した。

## ウ 褥瘡予防への対応

「褥瘡対策指針」に基づいて、看護・介護職員を中心に早期の褥瘡・皮むけ発見・予防及び治癒に努めた。

## 3 経営の透明化及び情報公開

### (1) 第三者評価の実施

平成十九年度から義務化された「福祉サービス第三者評価」は、評価機関「NPO福祉ネットワーク」に依頼し、利用者調査を平成二十四年八月から一月にかけて実施した。

### (2) 介護サービス情報の公開

今年度より、訪問調査の実施方法が変更し、平成二十九年度までの六年間で一回の訪問調査となつた。今年度、暖心苑・暖心苑デイサービスセンター・二月に調査機関「協同組合建設経営センター」の訪問調査を受け、「どうきよう福祉ナビゲーション」に公開した。

## 4 地域との連携強化

地域行政機関・団体及び地域住民等の多様な社会資源と協働しながら、地域の実情に応じた総合的な介護予防・支え合いを実践するため、地域支援ネットワーク事業を実施した。	①介護予防教室の開催	②介護交流会の開催	③地域交流委員会の開催	④民生委員との懇談会	⑤サービス事業者情報交換会	⑥二回
生等の受入れ	地域に開かれた施設として、①ボランティア活動②小学生・園児等の体験学習等③養成校等の実習生の受け入れを積極的に行つた。	二十三年度と同様に、ボランティアとの交流を兼ねた「感謝の集い」を実施した。また、区の事業として二年一度より開始された熟年介護サポートの受け入れも行つたが二十四年度は、ノロウイルス感染の対応により、ボランティア及び園児の訪問受入れ数が減少した。	十一年度より開始された熟年介護サポートの受け入れも行つたが二十四年度は、ノロウイルス感染の対応により、ボランティア及び園児の訪問受入れ数が減少した。	二十三年度と同様に、ボランティアとの交流を兼ねた「感謝の集い」を実施した。また、区の事業として二年一度より開始された熟年介護サポートの受け入れも行つたが二十四年度は、ノロウイルス感染の対応により、ボランティア及び園児の訪問受入れ数が減少した。	地域に開かれた施設として、①ボランティア活動②小学生・園児等の体験学習等③養成校等の実習生の受け入れを積極的に行つた。	二十三年度と同様に、ボランティアとの交流を兼ねた「感謝の集い」を実施した。また、区の事業として二年一度より開始された熟年介護サポートの受け入れも行つたが二十四年度は、ノロウイルス感染の対応により、ボランティア及び園児の訪問受入れ数が減少した。
二回	六回	七回	八回	九回	十回	十一回
六回	七回	八回	九回	十回	十一回	十二回
七回	八回	九回	十回	十一回	十二回	十三回

## 5 人材育成・専門性の向上

研修種別	施設内研修	外部研修
研修内容 （テキスト）	新任職員腰痛予防 リクライミング 身体拘束禁止ケープラン 感染症対策・褥瘡対策 インザについて等	階層別職員研修・看取りケア ケアマネジメント研修・事故防止 労務管理・口腔ケア・感染症対策 ボランティアチラシメント 認知症介護・介護リダーネーム タクティカル施設見学等
回数	三六回	七〇回
参加予定延人数	延々二七一人	延々八五人
研修期間	三六回	七〇回

## 6 防災対策実施状況

本年度も、二十三年度に引き続き大震災を想定した各種対策・防災訓練を実施した。防災協定を締結し、関係機関との災害時に關する相互応援体制の強化を図った。

九月には大規模な震災を想定し、消防署・近隣自治会・在宅の介護者が参加した合同訓練を実施した。消防演習・署員の講話の他、起震車体練習・近隣者の受け入れ訓練・炊き出し訓練等を実施し、震災対策を構築することができた。

B C P計画（事業継続計画）については、経営会議・防火管理委員会を中心にして策定した。今後は、B C P計画に基づく訓練を実施し見直しを図ることとした。

購入の他、被害想定を考慮し食料品等を増量し災害時に備えることとした。

防災訓練は、総合訓練六回（震災訓練含む）・部分訓練（震災訓練（二回））に公开展示した。

中心)十八回実施し、通報から初期消火までの訓練を重点的に実施した。

7 施設管理

利用者に、安全で安心した生活環境が提供できるよう、定期的に委託業者および職員による保守・点検・環境整備を実施した。環境整備の一環として全館網戸の張替、防災対策として自家発電機を購入した。また永年使用したパンフレットはリニューアル更新した。



第32回小岩菖蒲園まつりのPR活動として、江戸川区の依頼により、玄関横に菖蒲を展示しております。詳細は施設内に掲示しておりますので、来苑時にご確認下さい。

事業内容	全館網戸更新	自家発電機購入	パンフレット更新	金額
計	九九七,〇〇〇	一二八,八〇〇	三六〇,〇〇〇	一,四八五,八〇〇

社会福祉法人 東京清音会  
暖心苑

03-3877-0100

私たち「暖かい心と笑顔」で、  
利用者様第一の介護サービスを提供します。

暖心苑のホームページが新しくなりました！  
職員紹介、介護情報等々多數掲載しております。  
どうぞご覧ください。

ホーム 暖心苑のご案内 サービスのご案内 ニュース よくあるご質問 スタッフ募集

## 暖心苑について



【暖心苑】は、昭和63年4月、江戸川区3番目の特別養護老人ホームとして北葛西に開設しました。  
どんな時でも「暖かい心と笑顔」を忘れず、心のこもった介護を実践したい。そんな思いから、『暖心苑』の名前がつけられました。

### 知りたい情報ナビ

施設に入所したい	施設に短期間入所したい	機能訓練や入浴のサービスを利用したい
特別養護老人ホーム(指定介護老人福祉施設)	ショートステイ(短期入所生活介護事業)	デイサービス(一般・予防)
レクリエーションや入浴のサービスを利用したい	友人づくりがしたい	健康づくり兼リハビリをしたい
デイサービス(認知症・予防)	熱年ふれあいセンター	熱年いきいきトレーニング
健康状況に合った経食を届けてほしい	介護サービスの計画を作成してほしい(ケアプランの作成)	介護についていろいろ相談したい
配食サービス	居宅介護支援事業所	熱年相談室(地域包括支援センター)

### よくあるご質問

特別養護老人ホームとは、どのような施設ですか。  
現在、何人待ちですか？

### スタッフ募集

- アクセス
- 広報誌「ひだまり」
- ボランティア募集

### スタッフ募集

暖心苑で私たちと一緒に働いてみませんか？  
詳しくはこちら

**予防が大切・熱中症と食中毒**

暑さに慣れるには、2週間必要です。暑さに慣れていないため、梅雨明けの湿度が高く、急に気温が上がった日は熱中症に要注意。屋外では帽子や日陰を利用して、暑さを避ける。時間を決めて、水分をこまめに飲む。（一日一本ペットボトルのお茶を飲む。経口補水液を手元に置き、一日に一回、口に含む。美味しく感じたら要注意。）

高齢者は、日中に屋内で発症される方が多い為、部屋に温度計を置いて、こまめにチェックを。室温が高い時は、風を通す。服を調節するなど、早め早めに対策をして、体内に熱がこもらないようにしましょう。

最後に食中毒について。これら多発する時期です。昨年の生食レバーの提供禁止。賛否の声はあります。ですが、生食を食べて発症する食中毒は減少したそうです。食中毒の予防三原則（つけない・増やさない・殺す）を厳守して、手や食器等、清潔に・冷蔵庫を過信せず・十分に火を入れて、危ないと思つたら捨てる勇気を。元気に夏を乗り切りましょう。

# 特養

## 2階より

### フラワーガーデン(5月19日)

小川様 「外が暖かく花に囲まれて幸せです。やっぱり外で食べるご飯は何倍もおいしいです。」

内田様「いやいや、まだ写真とるのを待って」

誕生会(3月13日)

榎原様「う~ん、デリシャス。」



## 3階より

・5月19日 フラワーガーデンの『ふるさと祭り』に行ってきました。当日は天気が良くバラも綺麗に咲いていました。昼食はお弁当を持参、外で食べるとまた一味違いますね。



## 4階より

### クラブ活動 生花教室

本年度より、多田良江先生を講師にお招きし、月1回教室を開いています。

皆様、それぞれの感性で楽しく、そして真剣に生け花に取り組んでおられます。



### お花見

今年は開花も早く少し寒そうですが、皆さん、毎年お花見をとても楽しみにしていらっしゃいます。



## 東京善意銀行より寄贈

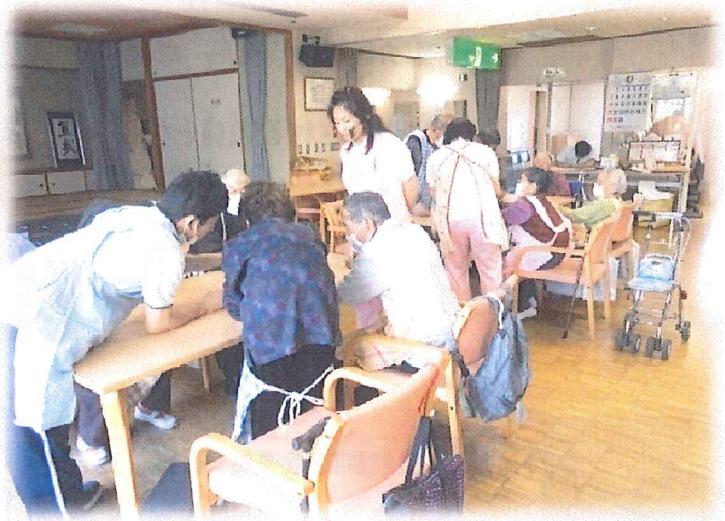
この度、東京都社会福祉協議会 東京善意銀行の助成を受け、利用者様用に「冷蔵庫」と「洗濯機」を購入することができましたので、有効に利用させていただきます。

ご寄附をいただいた皆様には、施設職員一同、心より感謝申し上げます。



## デイサービス

活動で、季節に合ったおやつを作っています。



## 利用者募集！！

☆デイサービスでは、おやつ作り、体操、手工芸など多様な活動を行っています。

楽しい一日と一緒に過ごしましょう！！

利用に関するご相談等がありましたら、デイサービス担当まで

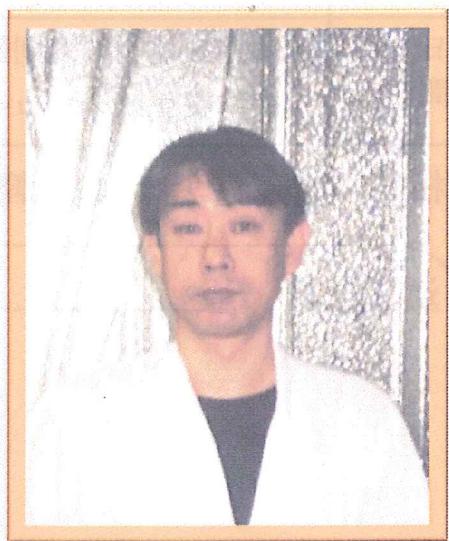
## 平成25年度 永年勤続表彰者の紹介

このたび永年勤続表彰を受賞させていただきました。これも偏に、当苑をご利用くださる皆様やご協力いただく関係者の皆様をはじめ、全職員のご協力とご理解の賜物であると思っております。今後も、笑顔と感謝の心を胸に業務に邁進してまいりますのでよろしくお願ひ致します。



### 10年勤続表彰

副主任補佐 4階 介護職員 3階 副主任 ショートステイ  
介護支援専門員 浦辺 麻衣子 介護職員 副主任 介護職員  
梅沢 隆二 成川 剛 諏佐 徳一郎



### 20年勤続表彰

保健課長 管理栄養士 広谷 健一

## 新人職員紹介 平成25年2月～平成25年6月



特養 4階 介護職員 川島 卓馬

皆様に信頼される職員となれるよう日々、努力していきたいと思います。  
どうぞよろしくお願ひ致します。



特養 4階 介護職員 神谷 朋美

利用者様との関わりを大切にし、自身も成長できるように頑張ります。よろしくお願ひします。



デイサービス機能訓練指導員 石島 克己

利用者のみなさまの体力、筋力等の維持、向上のために頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

### これからの主な行事

- 7月30日（火）：納涼盆踊り大会  
8月18日（日）：ビアホール  
9月15日（日）：暖心苑まつり

**暖心苑では職員を募集しています。  
私たちと一緒に働いてみませんか！**

職種	特養介護職員	特養看護職員
業務内容	利用者様の生活介護全般	利用者様の看護全般（介護含む）
待遇等	<ul style="list-style-type: none"><li>・給与は経験により優遇します</li><li>・賞与年2回、交通費支給、社保完備、有給・昇給有・夜勤・資格・調整手当有</li></ul>	
休日時間	<ul style="list-style-type: none"><li>・4週8休制の変則勤務となります</li><li>・看護職員はオンコール体制があります</li></ul>	

ご相談・施設見学は、お気軽にどうぞ。ご連絡お待ちしております。（採用担当）

#### 通信欄

様のご家族へ( / )

利用者担当

#### 編集後記

熟年相談室船堀がオープンとなり暖心苑も新たなスタートとなりました。今年で暖心苑も25周年を迎えることができ、これもひとえに皆様のささえがあってのことです。ありがとうございます。広報委員も新しいメンバーとなり、コーナー等増やし、情報発信していくけれどおもいます。ご意見等ございましたら是非お声掛けください。よろしくお願ひ致します。

社会福祉法人 東京清音会  
特別養護老人ホーム 暖心苑  
暖心苑デイサービスセンター  
暖心苑さわやか相談室指定居宅介護支援事業所  
熟年相談室 暖心苑（地域包括支援センター）  
〒134-8625  
東京都江戸川区北葛西4-3-16  
TEL 03-3877-0100 FAX 03-3877-0188  
TEL 03-3877-0181（さわやか相談室直通）  
<http://www.danshenen.org>